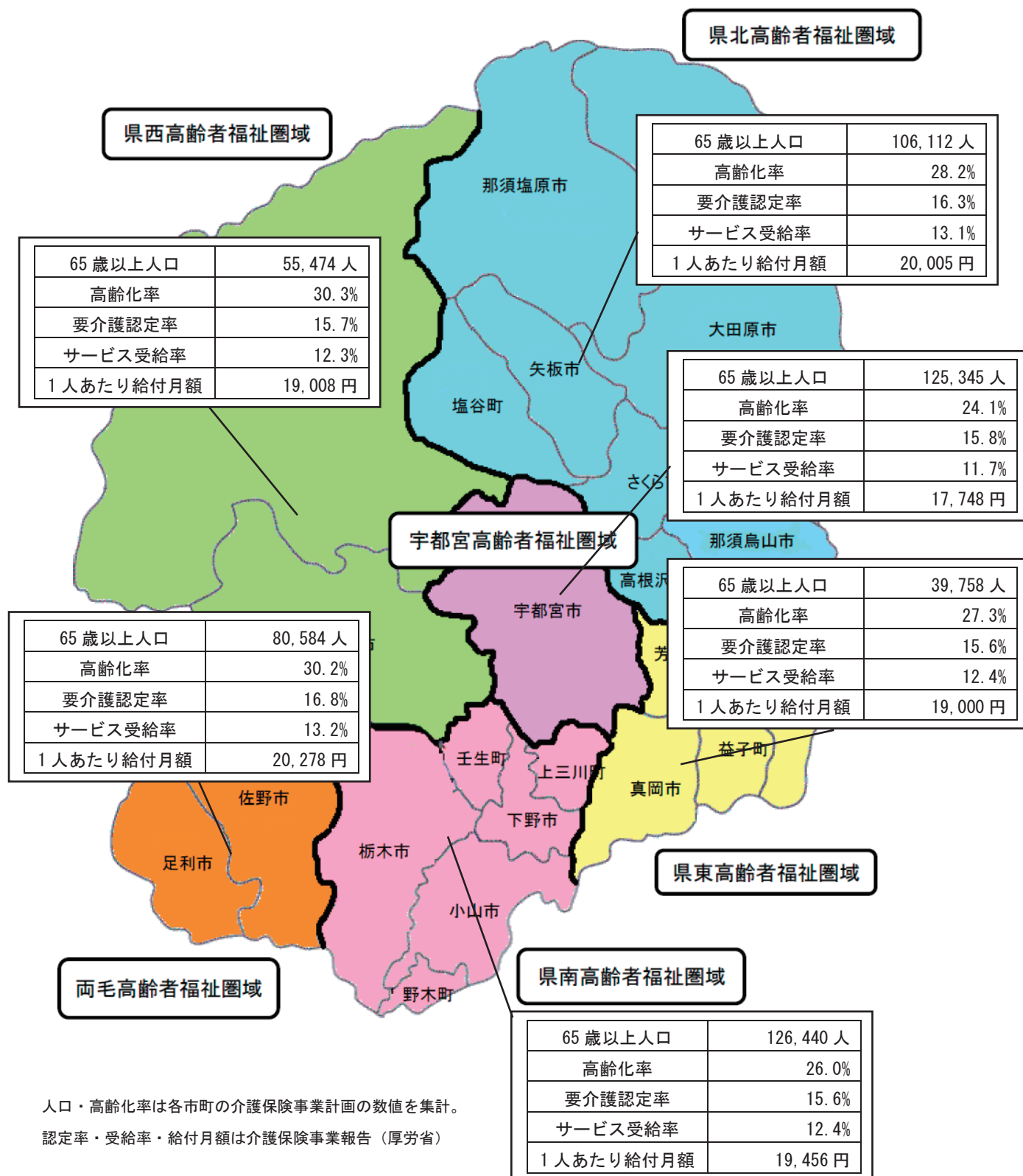


3 各圏域の現状

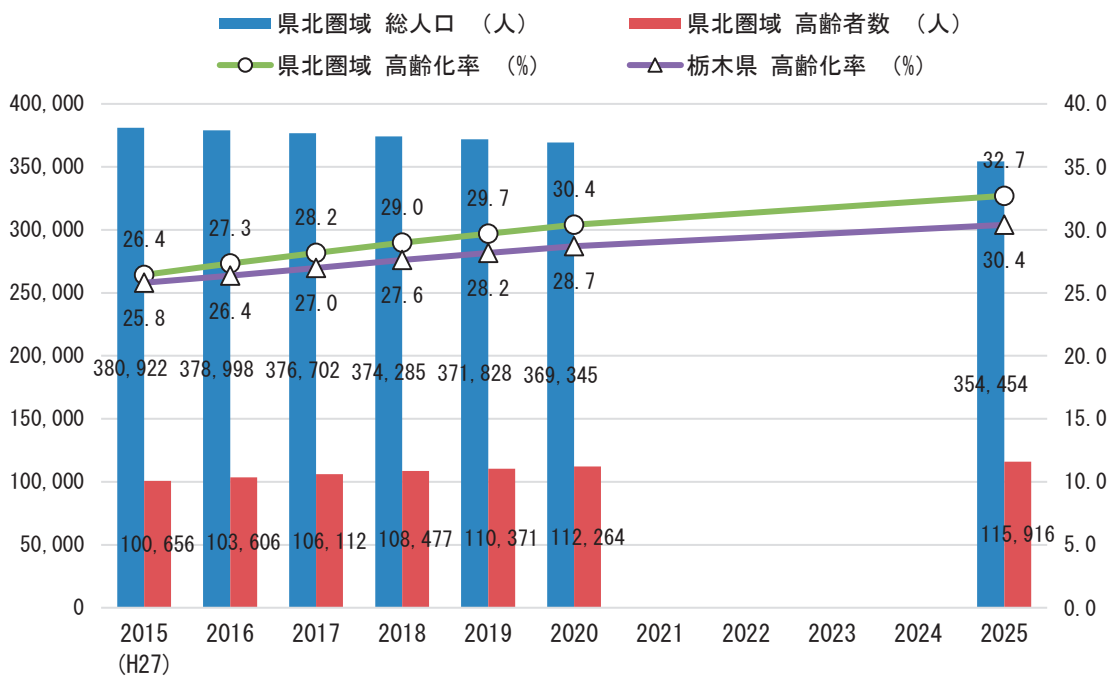


人口・高齢化率は各市町の介護保険事業計画の数値を集計。
認定率・受給率・給付月額は介護保険事業報告（厚労省）

(1) 圏域ごとの状況

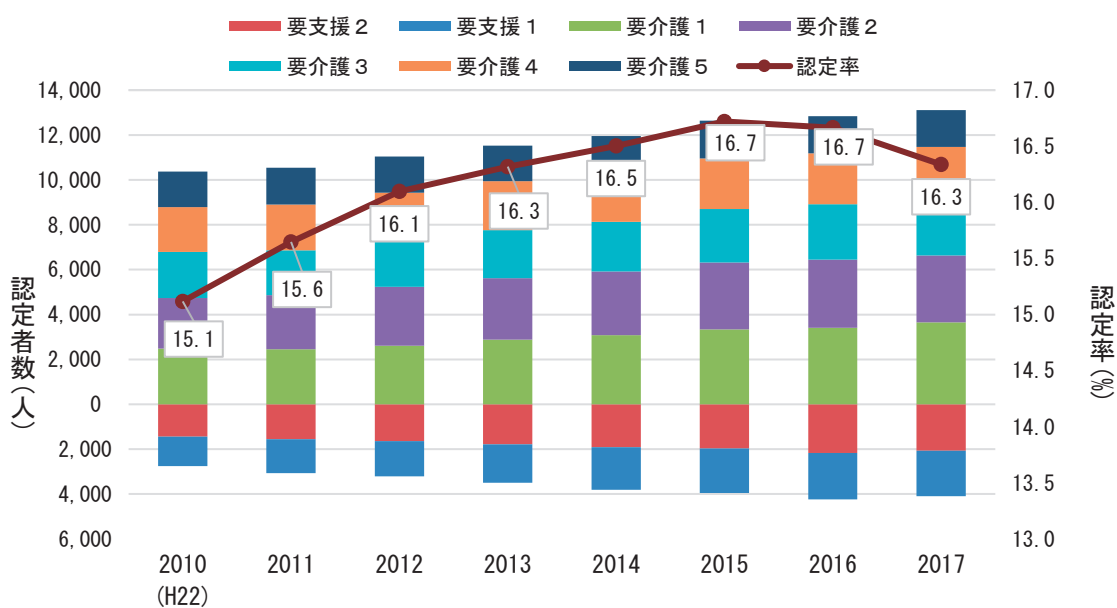
① 県北圏域

人口・高齢者数及び高齢化率



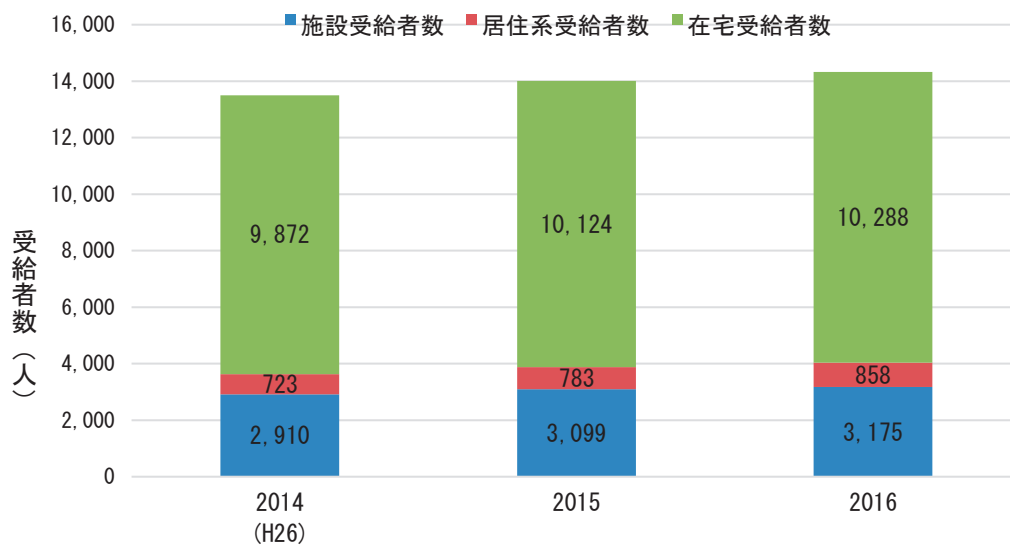
(出典) 2015は総務省「国勢調査」、2016以降は各市町の集計値

要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移



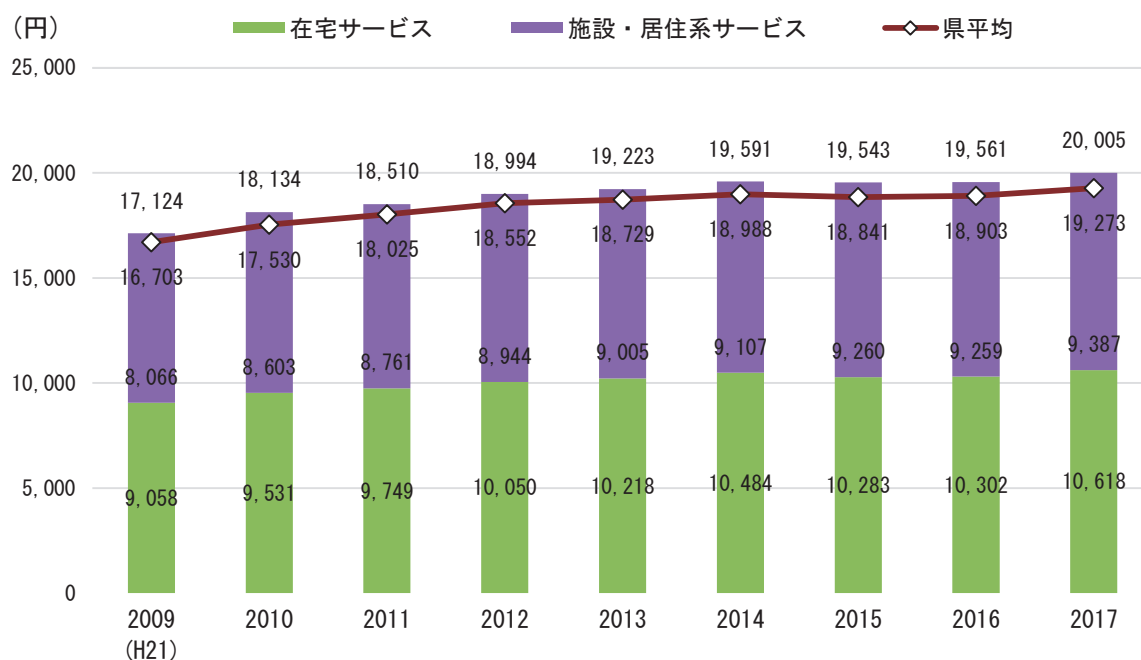
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」

施設・居住系・在宅受給者数（県北圏域）



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報（12か月分の平均値）

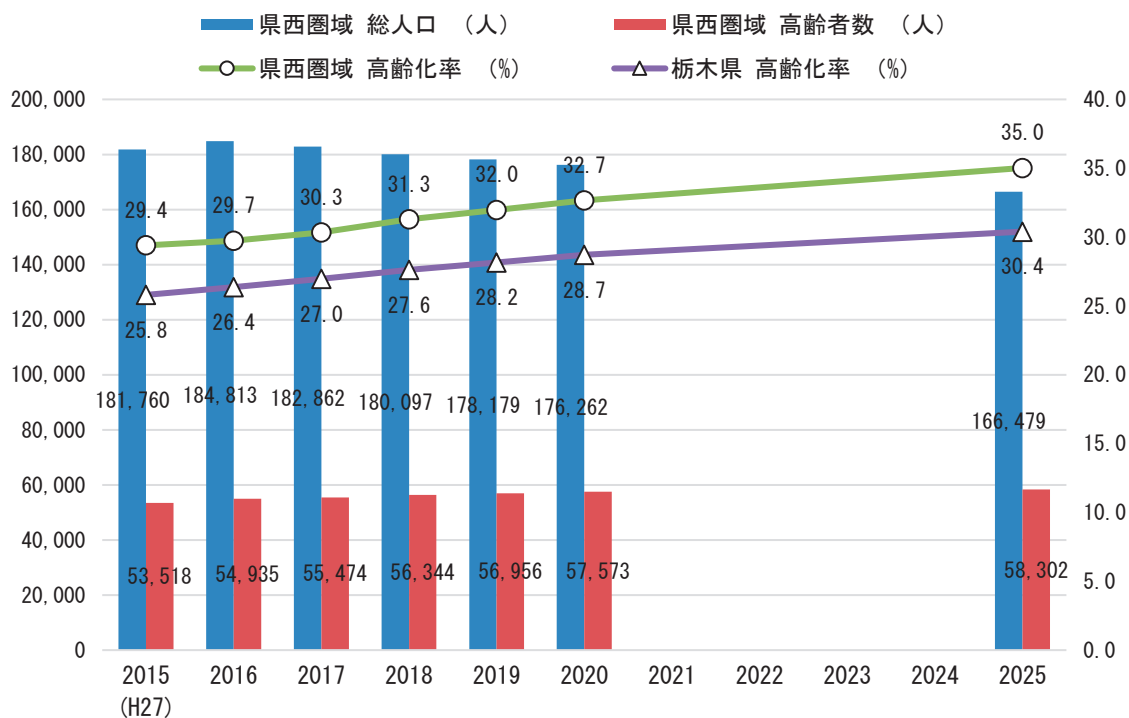
第1号被保険者1人あたり給付月額



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」

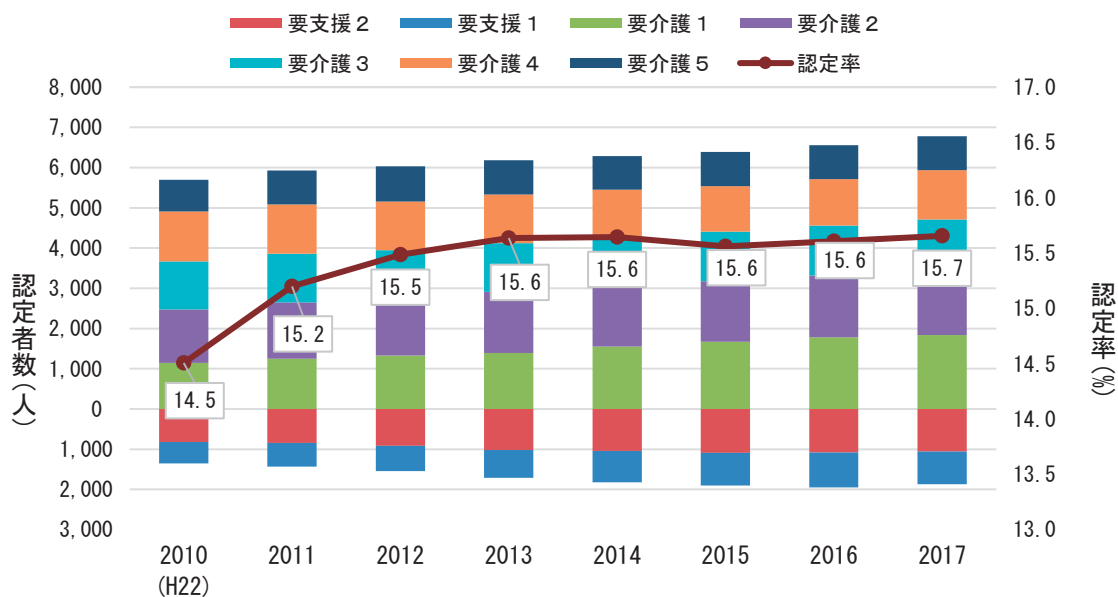
② 県西圏域

人口・高齢者数及び高齢化率



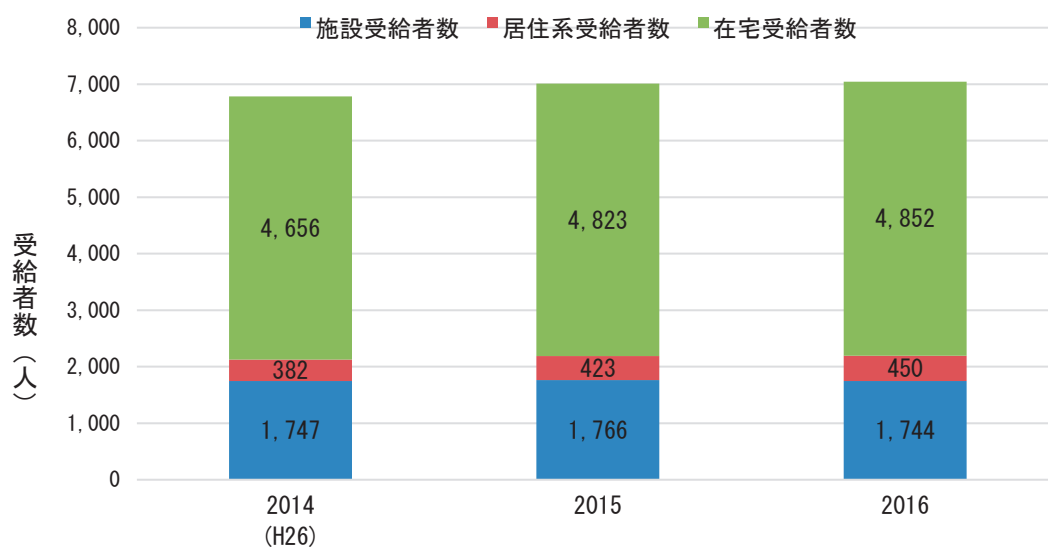
(出典) 2015は総務省「国勢調査」、2016以降は各市町の推計値

要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移



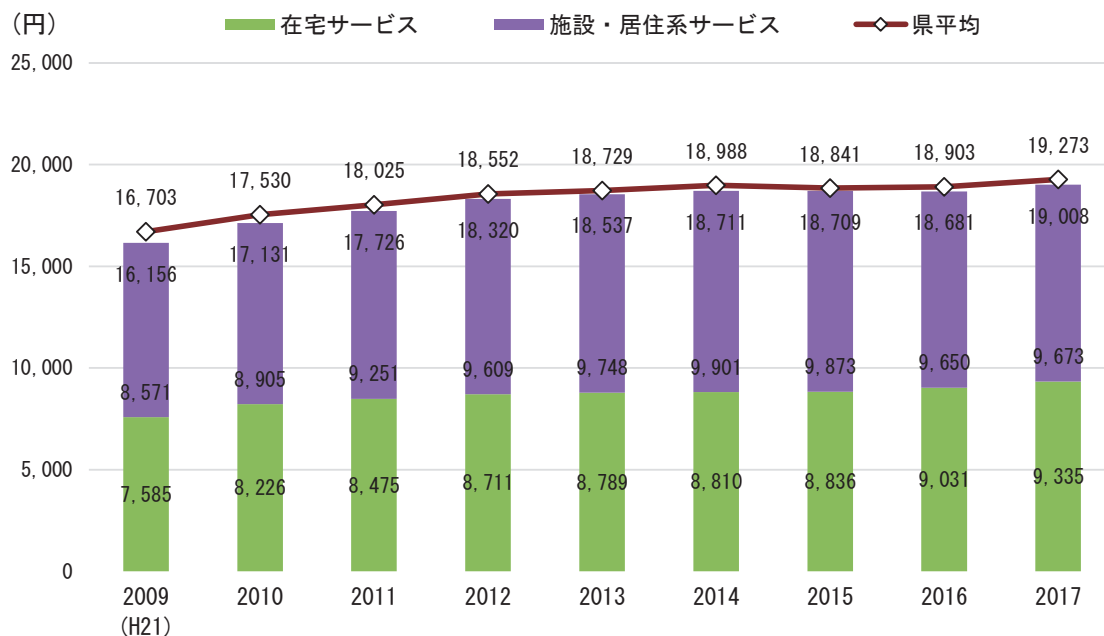
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」

施設・居住系・在宅受給者数（県西）



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報（12か月分の平均値）

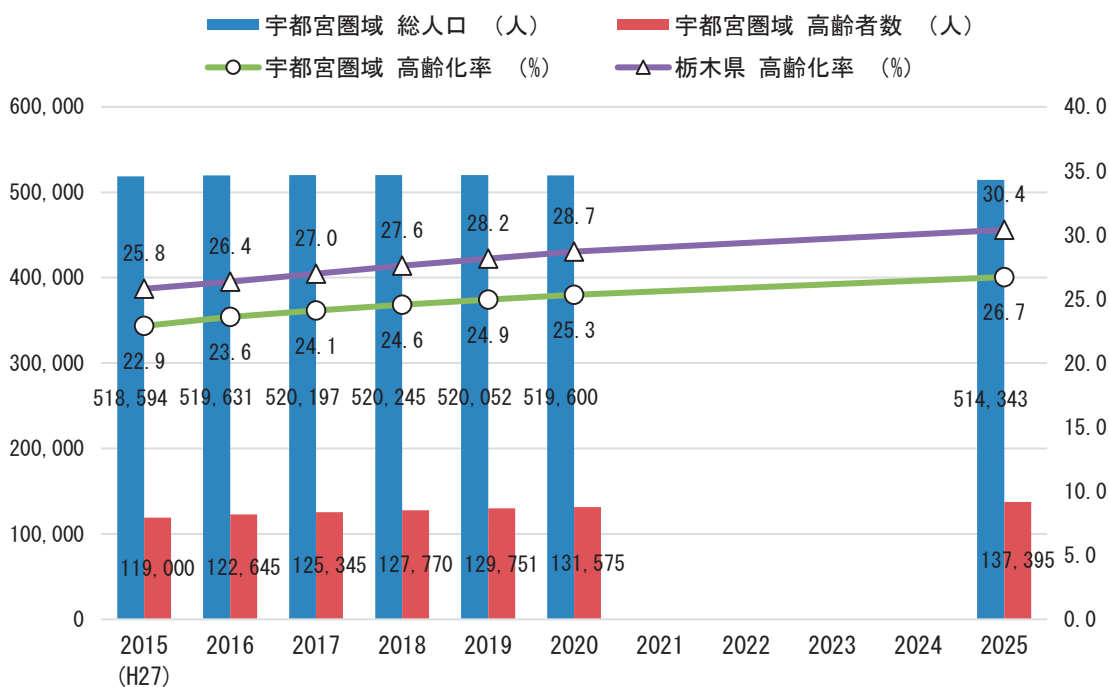
第1号被保険者1人あたり給付月額



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」

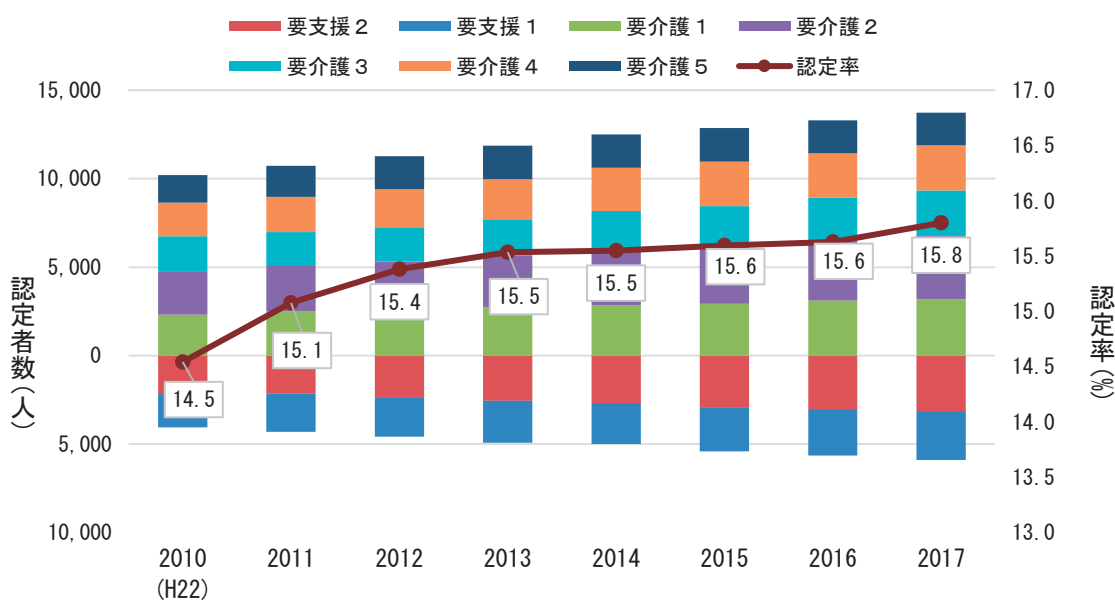
③宇都宮圏域

人口・高齢者数及び高齢化率



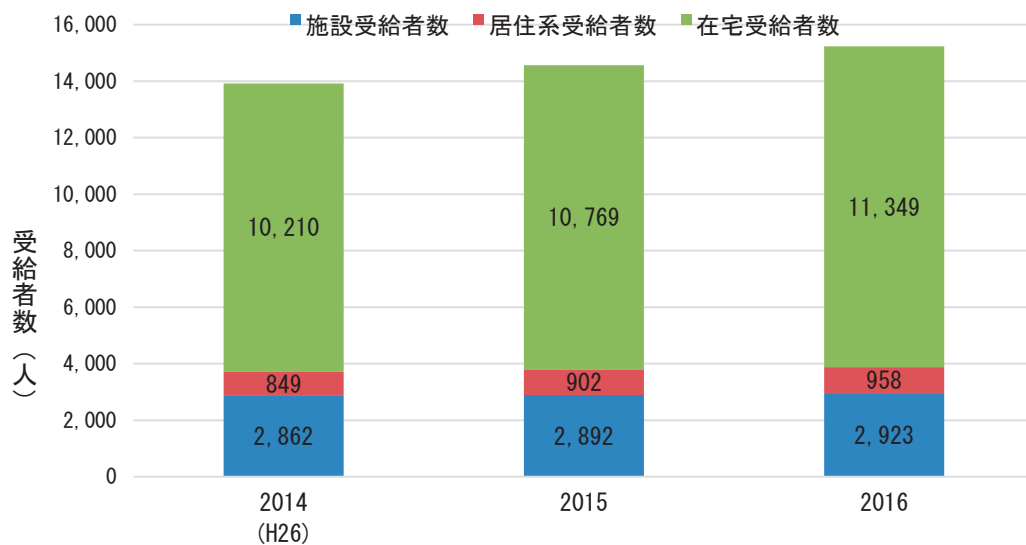
(出典) 2015は総務省「国勢調査」、2016以降は各市町の集計値

要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移



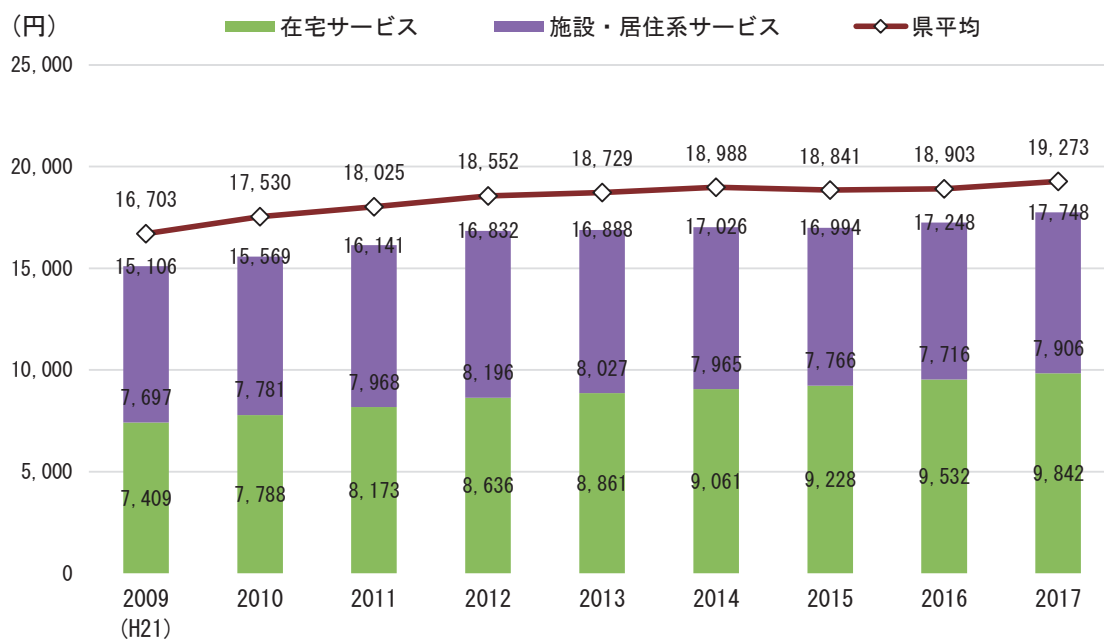
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」

施設・居住系・在宅受給者数（宇都宮）



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報（12か月分の平均値）

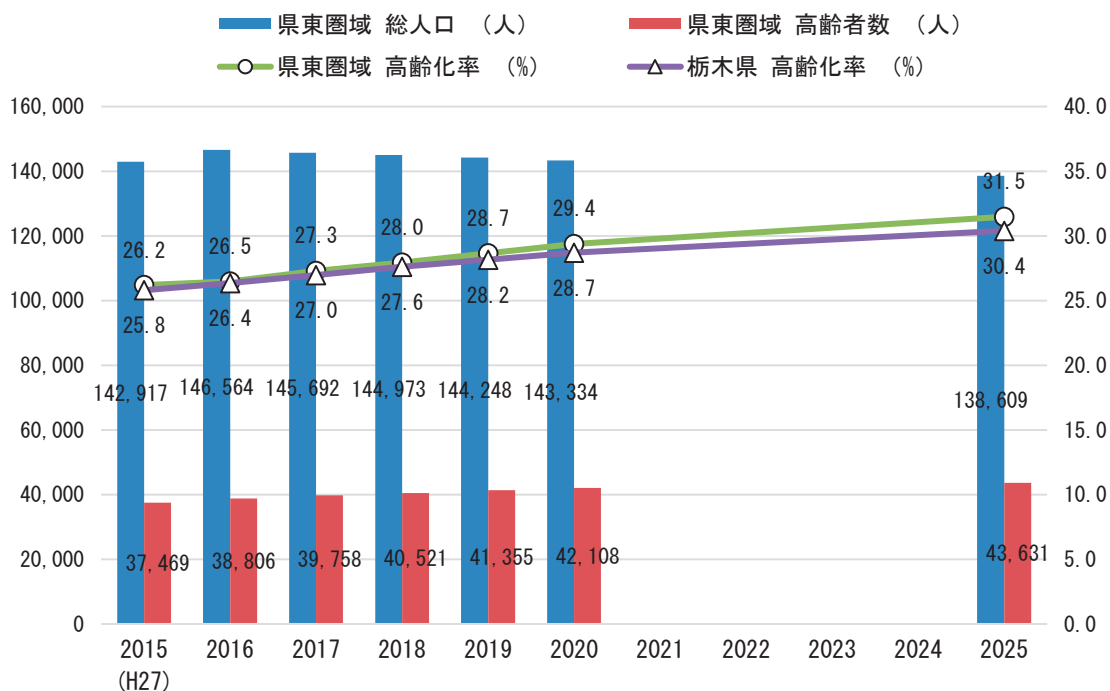
第1号被保険者1人あたり給付月額



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」

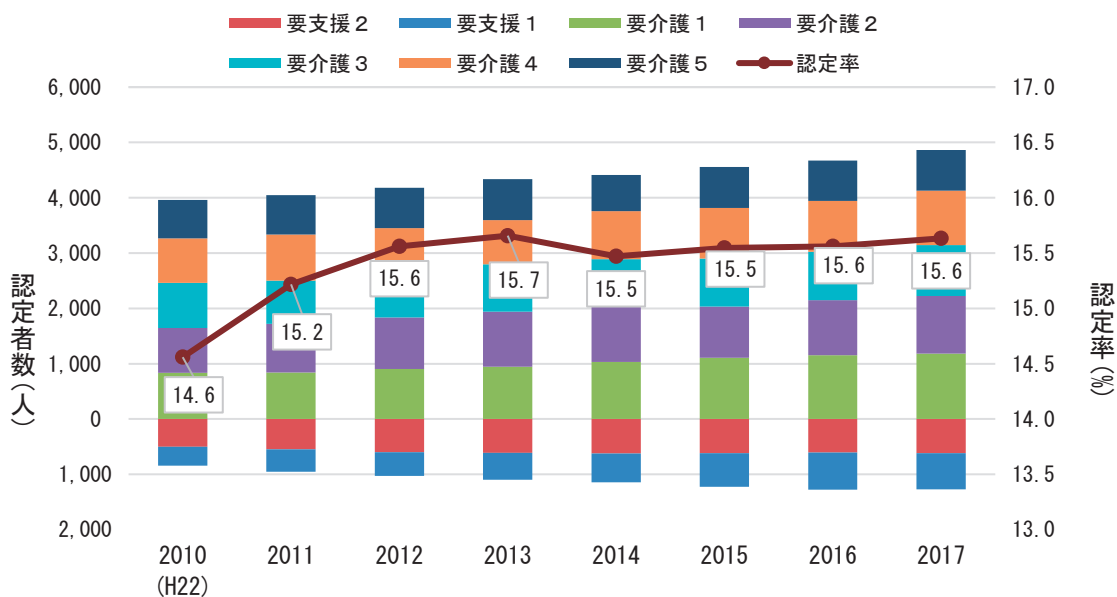
④ 県東圏域

人口・高齢者数及び高齢化率



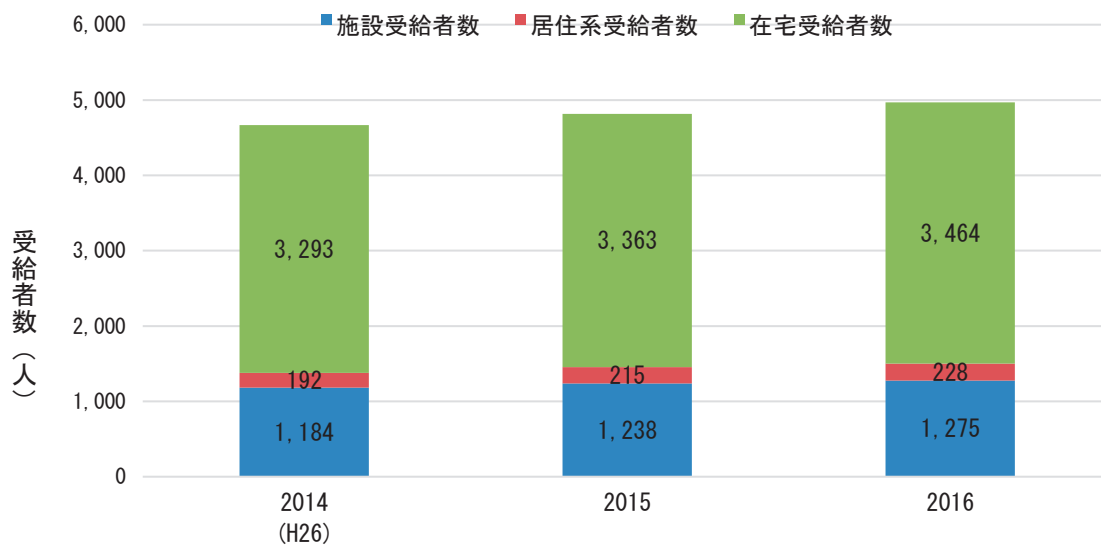
(出典) 2015は総務省「国勢調査」、2016以降は各市町の集計値

要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移



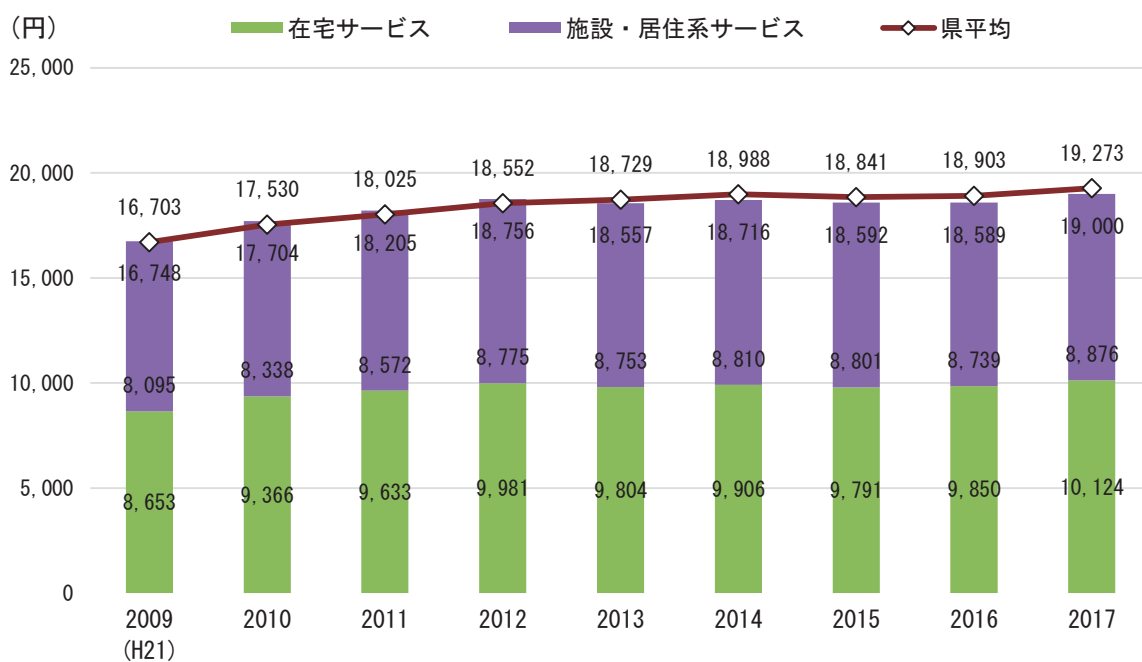
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」

施設・居住系・在宅受給者数（県東）



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報（12か月分の平均値）

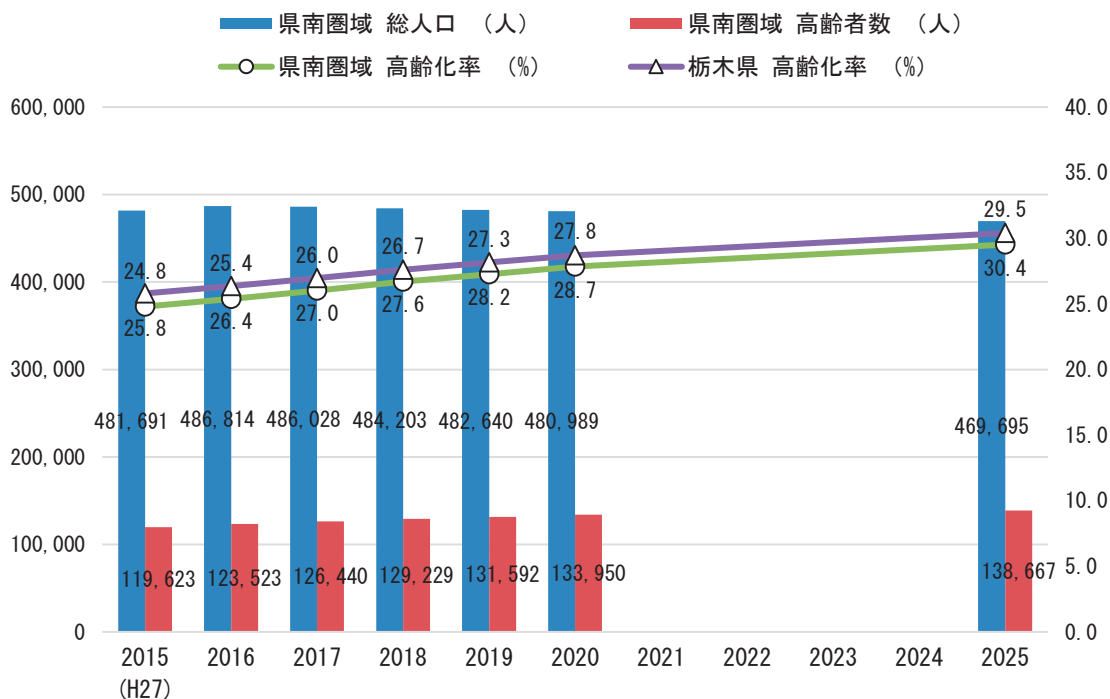
第1号被保険者1人あたり給付月額



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」

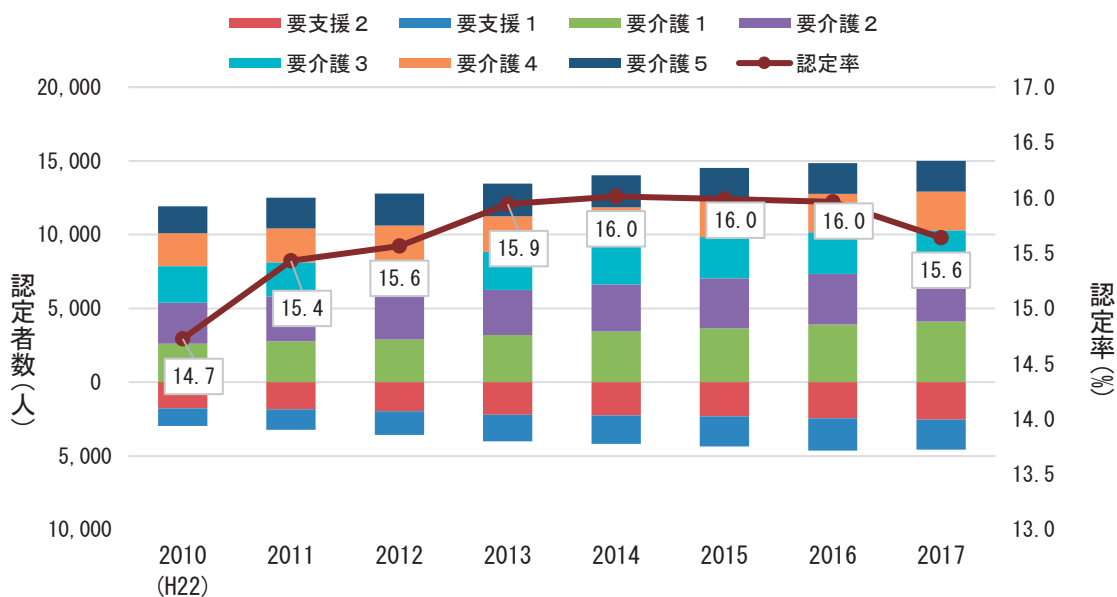
⑤ 県南圏域

人口・高齢者数及び高齢化率



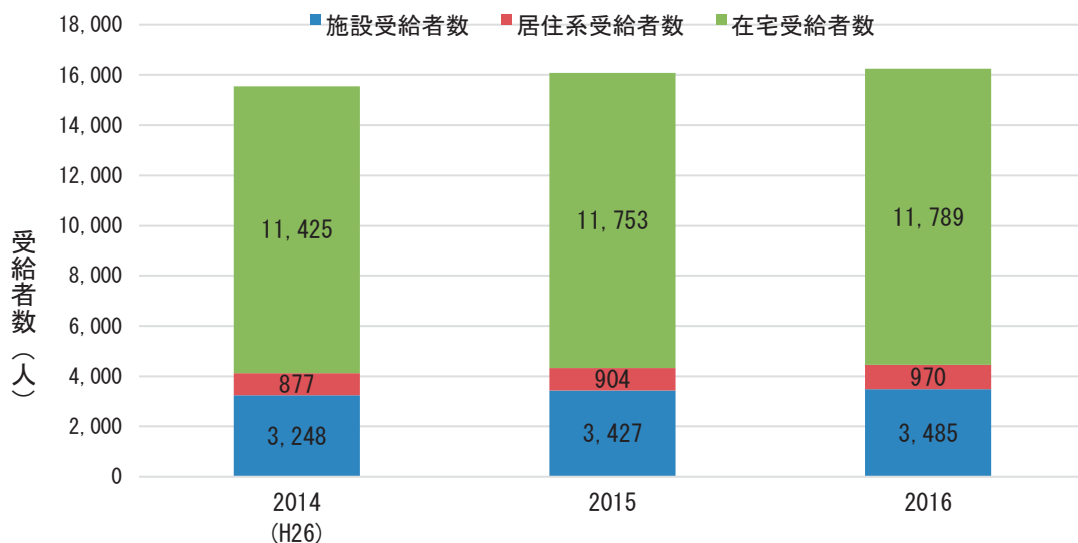
(出典)2015は総務省「国勢調査」、2016以降は各市町の推計値

要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移



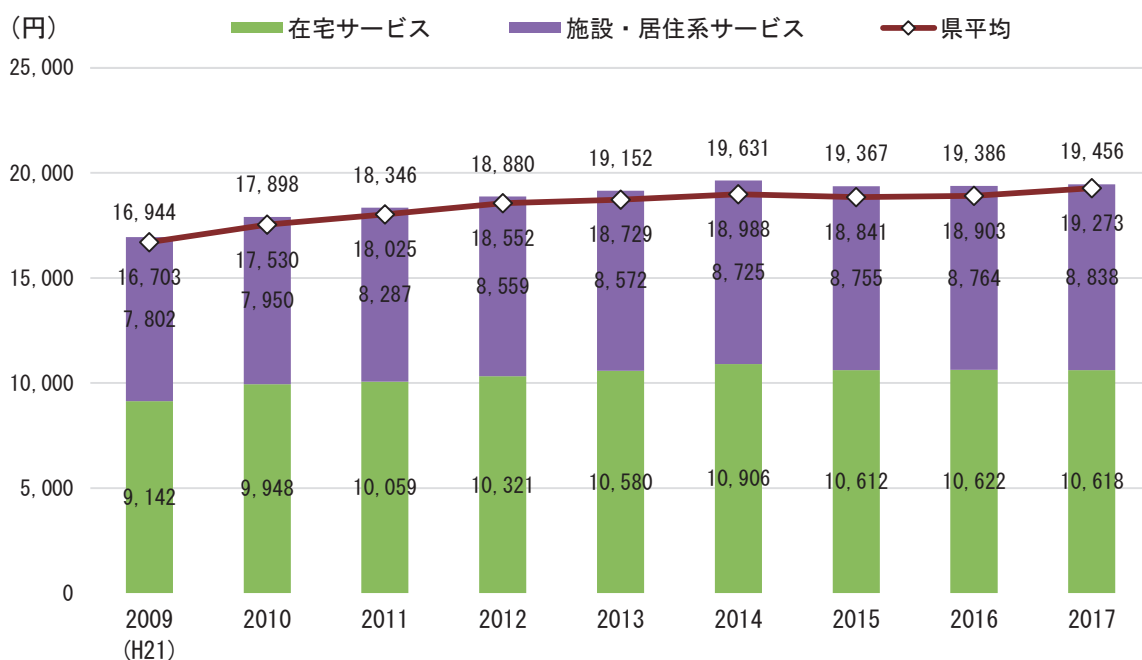
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」

施設・居住系・在宅受給者数（県南）



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報（12か月分の平均値）

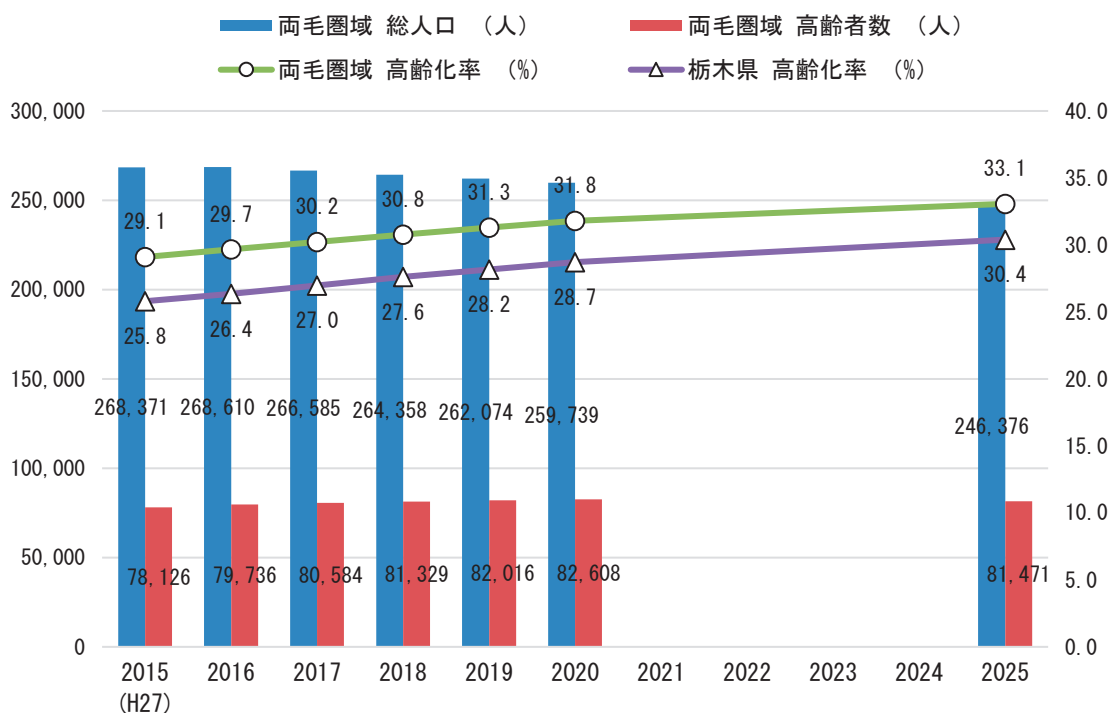
第1号被保険者1人あたり給付月額



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」

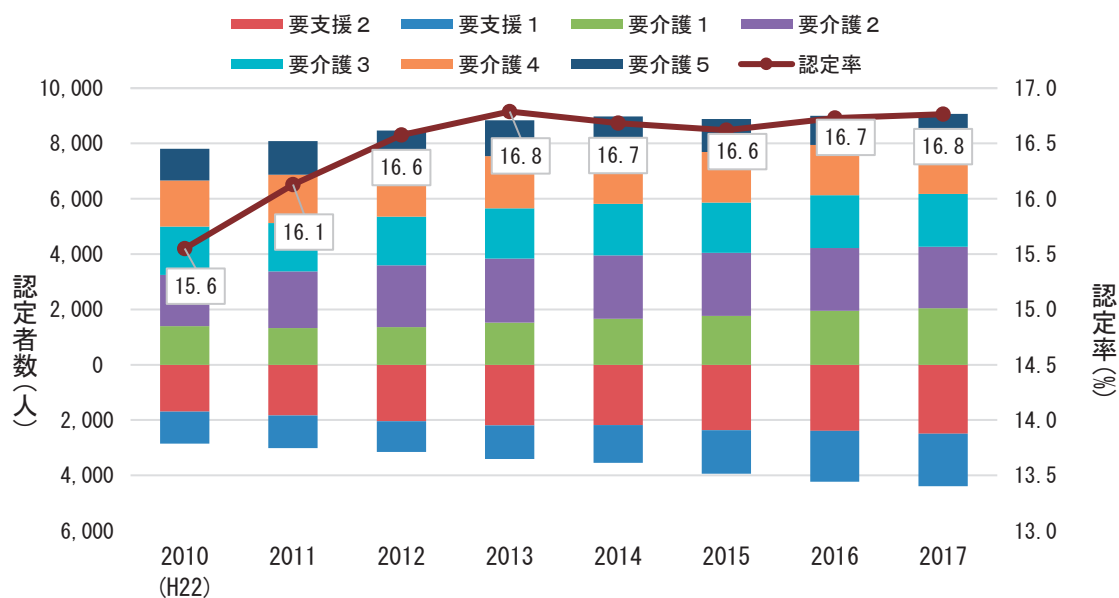
⑥両毛圏域

人口・高齢者数及び高齢化率



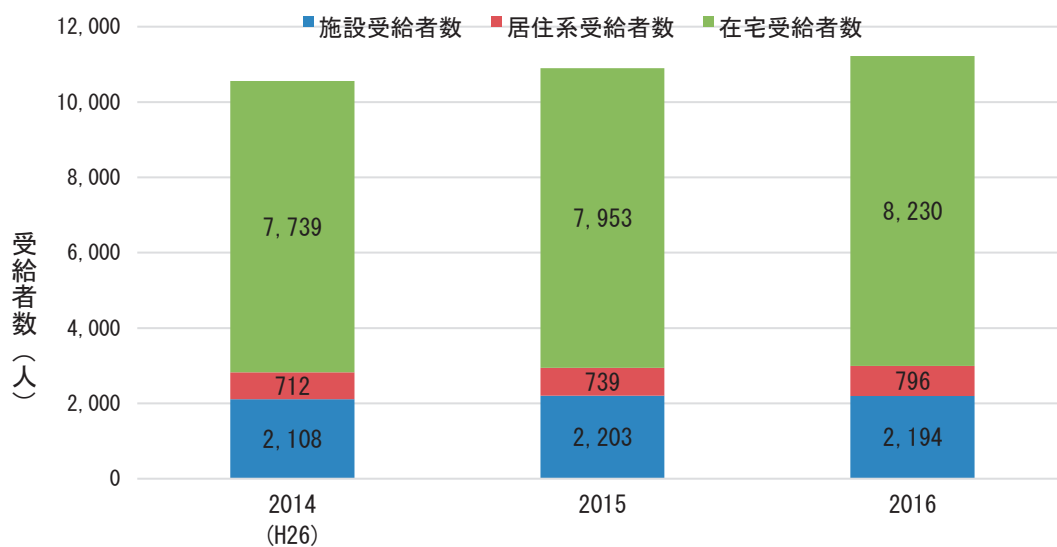
(出典) 2015は総務省「国勢調査」、2016以降は各市町の集計値

要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移



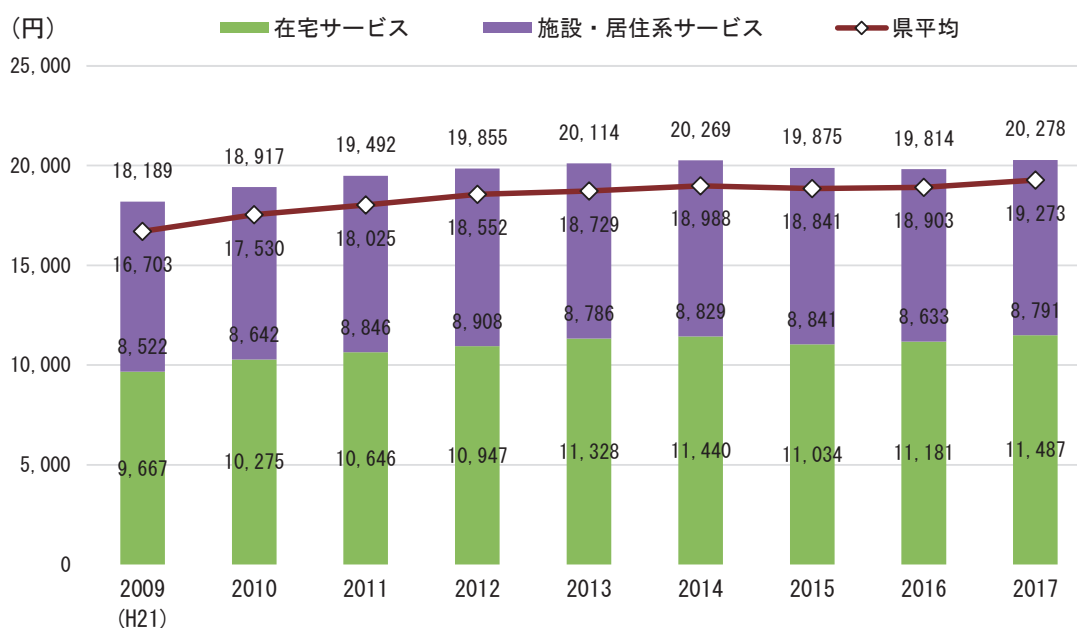
(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」

施設・居住系・在宅受給者数（両毛）



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報（12か月分の平均値）

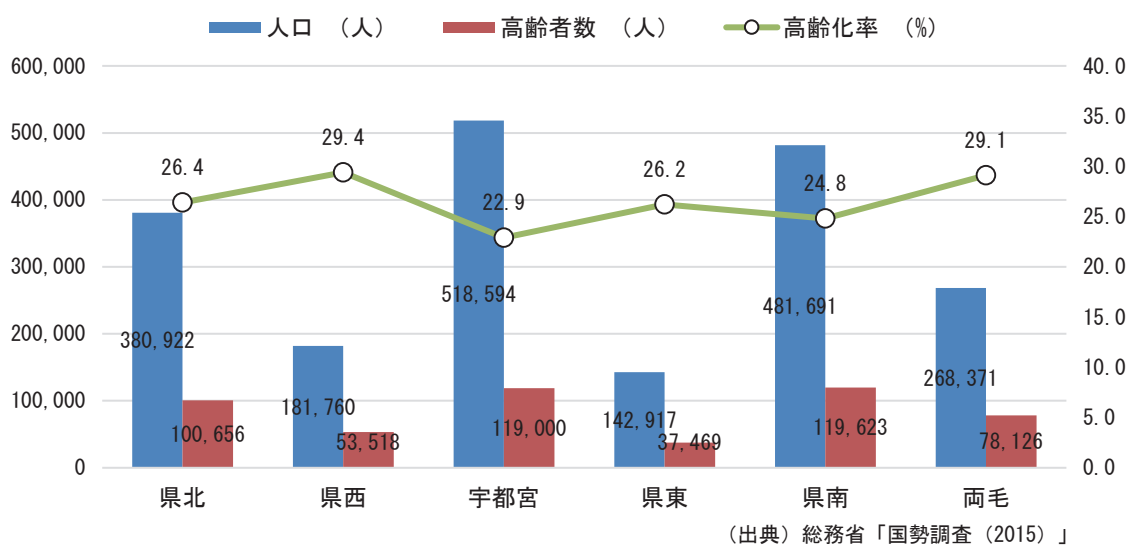
第1号被保険者1人あたり給付月額



（出典）厚生労働省「介護保険事業状況報告」

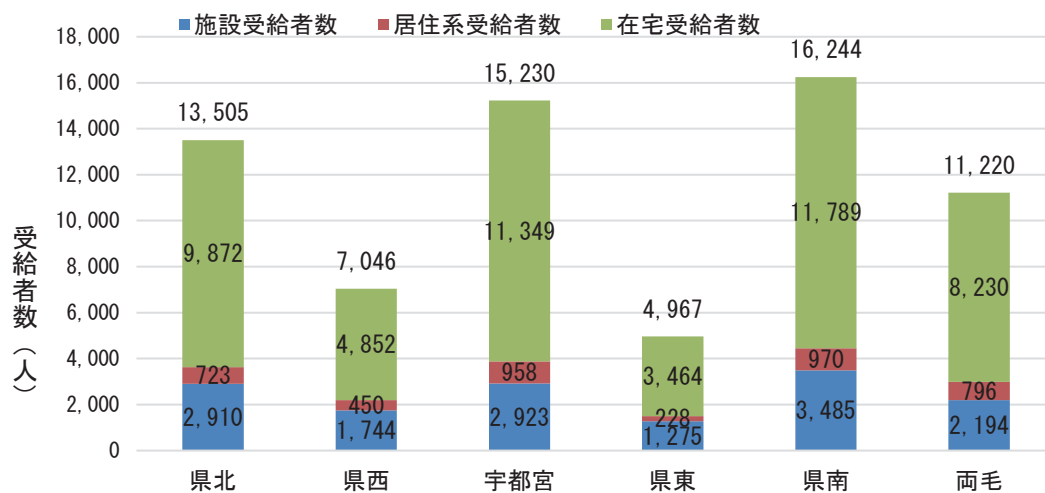
(2) 圏域の比較

人口・高齢者数及び高齢化率



高齢者数を見ると県南圏域が最も多く、次に宇都宮圏域となっています。
また高齢化率は両毛圏域が29.1%と最も高く、最も低い宇都宮圏域との間では6.2ポイントの開きがある状況です。

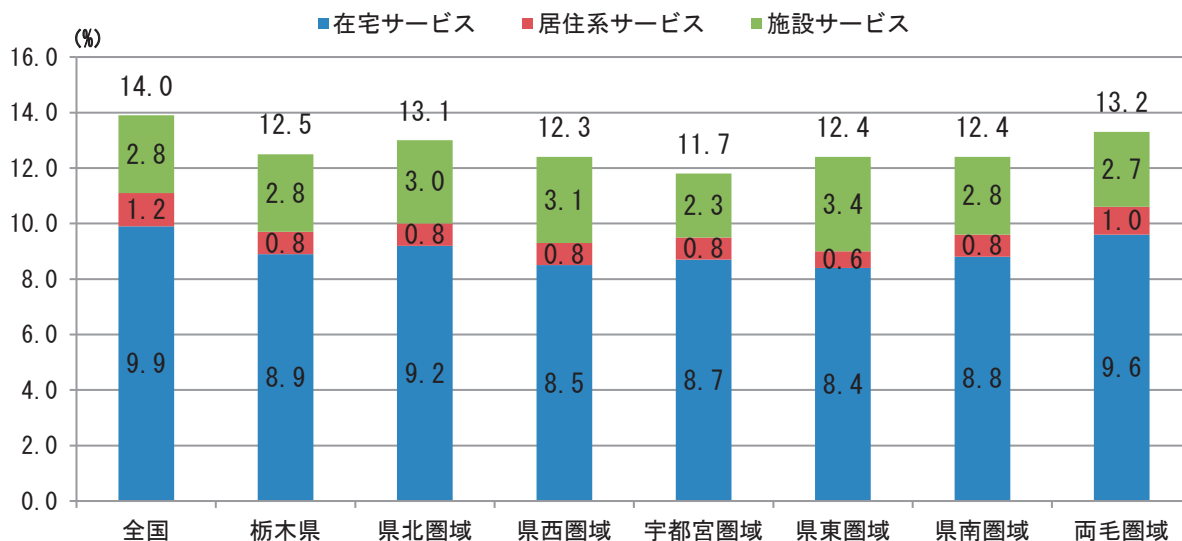
施設・居住系・在宅受給者数(圏域ごと)



(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報(12か月分の平均値)

介護サービスを利用している人数を見ると、最も多い県南圏域では約1.6万人が利用していると推計される一方、最も少ない県東圏域では約5千人となっています。

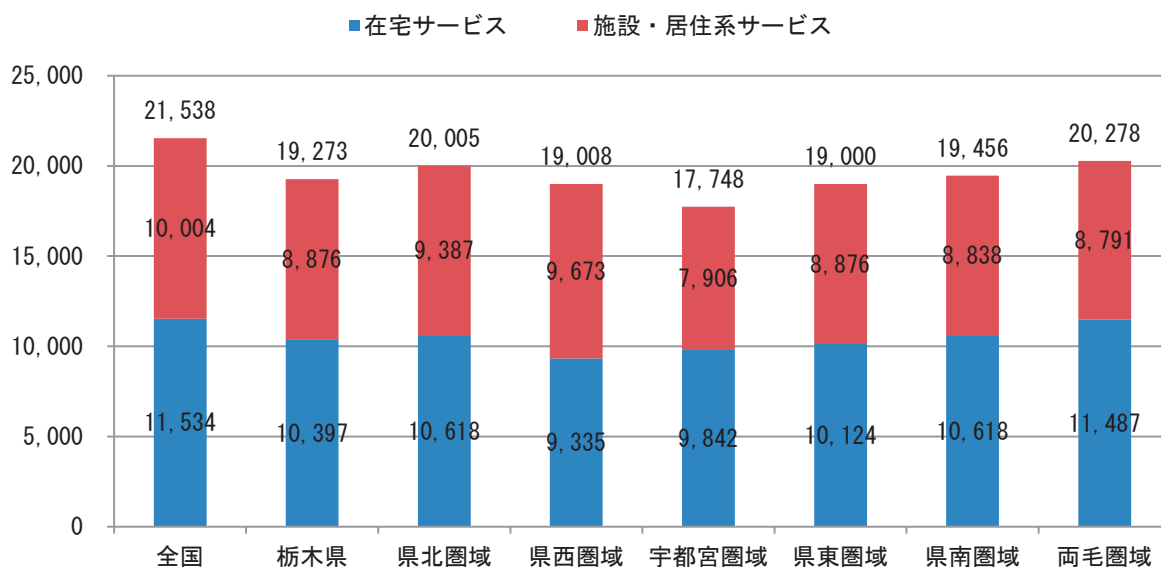
介護サービスの受給率



端数があるため合計は一致しない。
 (出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

高齢者人口に対する介護サービスの利用状況を見ると、両毛、県北圏域の受給率が高く、特に在宅サービスの利用において圏域ごとの差が大きいことがわかります。なお、全国平均 p と比較すると本県のサービス受給率は低い状況にあります。

第1号被保険者1人あたり給付月額



(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

高齢者一人あたりに要する介護サービスの費用（月額）を見ると、サービス受給率の高い両毛圏域、県北圏域が介護サービスにかかる費用も高い状況となっています。